

ワーク・ライフ・バランス推進事業【滋賀県甲賀市】

地域の実情と課題

【実情】

- ・固定的役割分担の考え方が存在している。
- ・生産年齢人口が減少している。

【課題】

- ・仕事と生活の調和が整備された職場環境が必要。
- ・働き方改革に着手できていない。
- ・主体的かつ継続的に取り組んでいくための組織づくりが必要。

目的・目標

【目的】

- ・市内企業等に「イクボス」「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」を推進し、女性が働きやすい企業を増やす。
- ・市内のイクボスが連携し高めあうためのネットワークを形成する。
- ・女性活躍による地域・経済の活性化の好循環を生み出すきっかけとする。

【目標】

- ・市内のイクボス宣言企業数 100社(令和2年度末)

事業の特徴

1. イクボス推進ネットワーク事業

キックオフセミナーから事例集作成まで、年間を通して継続した支援を実施することにより、市内企業へ「働き方改革」への切れ目ない支援を行う。

2. ワーク・ライフ・バランス推進事業

ワーク・ライフ・バランス推進員を年間にわたって雇用することで、切れ目なく市内企業へ支援や働きかけを行う。

テレビを通じることによって、働きやすい企業を市民に周知するだけでなく、市内のイクボス未宣言企業にも啓発し、イクボス宣言企業を増やす。

連携団体

- ・甲賀市工業会、甲賀市企業人権啓発推進協議会、甲賀市商工会
…セミナー等チラシ配布、事業参加、イクボス宣言

- ・イクボス宣言企業…広報紙やケーブルテレビの行政情報番組への出演、事業参加

- ・あいコムこうか…行政情報番組作成への取材及び放送協力

事業の効果

1. イクボス推進ネットワーク事業

市内のイクボス宣言企業に向けてキックオフ事業やセミナー、事例集の発行を通して、市内参加事業所に向けて啓発を行うことができた。

2. ワーク・ライフ・バランス推進事業

イクボス宣言企業を月に1回行政情報番組と市広報紙(特集コーナー)にて紹介することで、「イクボス」を浸透させることができた。

甲賀市イクボス宣言企業数 69社 → 80社

滋賀県イクボス宣言企業数 甲賀市企業61社(県内1位)

今後の課題

- ・イクボスや働き方改革、女性活躍について取り組む企業を増やすためのさらなる啓発が必要である。

- ・効果的な取り組みについての情報提供や企業間で定期的に情報交換できる仕組みづくりが必要である。

- ・イクボス宣言企業・事業所・団体等の具体的取組の先進事例を発信すると共に、女性活躍やイクボスについて市内に浸透させることが必要である。

- ・企業や地域の人材不足の解消を図るため、地域・企業・学校等との連携した事業を行う必要がある。

事業の概要

1. イクボス推進ネットワーク事業

全体キックオフ事業(8月18日)



イクボス宣言式開催事業(2月3日)

イクボス推進ネットワーク事業(全4回)



アドバイザー派遣事業

事例集作成

